

JSUG Focus 2024

7/26
FRI

いざ、変革の中核(コア)へ!
IT・デジタル部門は企業・社会改革の主役に

開催概要

開催日時 2024年7月26日(金) 13:30~17:20 (受付 13:00~)

13:30~14:20 キーノートセッション
14:40~17:20 部会開催・活動紹介
17:30~ 懇親会

会場 ベルサール八重洲
東京都中央区八重洲一丁目3番7号
八重洲ファーストフィナンシャルビル 2・3F
「日本橋駅」A7 出口直結(東西線・銀座線・浅草線)
「東京駅」八重洲北口徒歩4分(JR線)など

対象 全てのJSUG会員、JSUG加入を検討中の方
(JSUG会員でない方でも体験参加可能)
ただし、参加をお断りさせていただく場合がございますこと、ご了承ください。

主催 ジャパンSAPユーザーグループ(JSUG)

お問い合わせ ジャパンSAPユーザーグループ
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南一丁目11番13号
恵比寿ヴェルソービル(アベニール・ジャパン株式会社内)
Mail: info@jsug.org ホームページ: <https://www.jsug.org>



ごあいさつ

JSUG Focus 2024では、新しく立ち上がったSuccessFactors部会「Shine」を交え、26部会の活動紹介と12部会の部会を開催し、各部会の今をお伝えします。
さらに、キーノートセッションでは、SAP Sapphire 2024へ参加したメンバーが登壇し、SAPの最新情報やSapphireの様子をお届けいたします。
また、今年も懇親会を予定しておりますので、フランクなネットワーキングの場としてお楽しみください。今年も多くの皆様のご来場をお待ち申し上げます。



ジャパンSAPユーザーグループ 会長
トラスコ中山株式会社 取締役
経営管理本部 本部長
兼 デジタル戦略本部 本部長
兼 オレンジブック本部 本部長

数見 篤



参加お申込ページ

▶▶▶▶ <https://www.jsug.org/jsug-focus2024>



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C022337

- 1 Concur部会
- 2 運輸部会
- 3 Next-Gen Boost
- 4 経営管理部会
- 5 北陸フォーラム
- 6 Ariba部会
- 7 西日本フォーラム
- 8 S/4への移行を考える会
- 9 中部フォーラム
- 10 医薬品部会

- 1 S/4HANAクラウド部会
- 2 Global Implementation部会
- 3 テクニカル部会
- 4 EHS部会
- 5 設備保全部会
- 6 電力部会
- 7 JSUGアンバサダープログラム
- 8 自動車部会
- 9 素材産業部会

- 1 総合商社部会
- 2 食品部会
- 3 データ活用部会
- 4 SME部会
- 5 SuccessFactors部会[Shine]
- 6 ウーマンズ Talk
- 7 Next Leaders Exchange

14:40-17:20

今年は参加者の皆様に、より多くの部会に体験・参加していただけるよう、2部制にしております。1部と2部を通して開催する「通し開催」の部会もご用意しておりますので、ぜひご参加ください。

第1部



食品部会

SAPのBusiness AI戦略と食品業界での活用

AIの進化は著しく、SAPは全てのクラウドソリューションにAIを組み込んでいく方針です。そこで、SAPのBusiness AIが業務プロセスにもたらす可能性と活用事例について解説後、ご参加の食品各社におけるAI活用について意見交換をします。

14:40
15:50



SME部会

テクノホライズンSAP導入事例

テクノホライズン社の導入事例を通じて、SAP S/4HANAの構築の動所について紹介する



データ活用部会

データドリブン経営実現の鍵 ~DataspHEREの活用事例と展望

日立ハイテクで取り組んでいるDXプロジェクトの最終目標の一端であるデータドリブン経営の実現。このデータドリブン経営の実現に向けた活動内容、DataspHERE活用に至る背景と事例を共有します。



テクニカル部会

※大阪サテライト会場開催あり

SAP BTP 最新情報と S/4HANA拡張開発に関するディスカッション

第一部は「テクニカル部会BTP-WG」を開催します。セッション概要としては、SAP Build及び、SAP Business AIの戦略・概要・最新アップデートとなります。第二部は「テクニカル部会」を開催します。ここではSAPが「Keep Clean Core」を提唱する中で、S/4HANAの開発拡張に関する様々なテーマに対して、その現状や課題などについて参加者間でのディスカッションを実施します。

部会

第2部



経営管理部会

[DX実現に向けた業務改革/ERP刷新について]

ERP刷新を単なるシステム老朽化更新ではなく「ビジネスの変革を実現する業務プロセス改革の取り組み」と位置付けたプロジェクトの概要をご紹介します。変革にあたり「総論賛成各論反対の壁を乗り越え、計画を着実に実行し結果を出す」、そのプロセスについて会場の皆様と一緒にディスカッションを行いたいと思います。



Global Implementation部会

活動概要とグループディスカッション

5-6人の小グループに分かれ、ユーザ企業同士でディスカッションを行います。ERPの導入やその価値に悩んでいる皆様や、ERPを国内や海外に展開中、展開済みの皆様まで、さまざまな悩みや聞きたい事やご意見を、ユーザ企業同士で、本音で議論し、大変ご好評頂いています。この機会に、ぜひお気軽にご参加ください。※第1部と第2部は同じ内容になります。



テクニカル部会

※大阪サテライト会場開催あり

SAP BTP 最新情報と S/4HANA拡張開発に関するディスカッション

第一部は「テクニカル部会BTP-WG」を開催します。セッション概要としては、SAP Build及び、SAP Business AIの戦略・概要・最新アップデートとなります。第二部は「テクニカル部会」を開催します。ここではSAPが「Keep Clean Core」を提唱する中で、S/4HANAの開発拡張に関する様々なテーマに対して、その現状や課題などについて参加者間でのディスカッションを実施します。

16:10
17:20



Ariba部会

Teamsを活用したAriba部会の効果的な運営について

Aribaを利用している中で日々発生する事象(障害発生や改善事項等)についてTeamsを活用することでタイムリーに情報共有を行い、個々の会社がAriba社に確認する負荷を減らし、また共有した課題に対する改善要望を挙げることで、Aribaをより使いやすいものにしていく取組を紹介いたします。

オンライン配信あり



S/4HANAクラウド部会

改善要望実績報告・トピック紹介、及びディスカッション

- ・開発要望対応の状況報告
- ・S4HC関連の最新トピック紹介
- ・フリーディスカッション(バージョンUPへの対応について、事例を踏まえた自由意見交換)



Next-Gen Boost

若手をリーダーに育てるには? -Z世代の本音から紐解く-

若手(Z世代)との関わり方がわからない、何にモチベーションを感じるのかわからない...でも将来会社のリーダーとして活躍してもらいたい。部下や後輩を持つ方ならこのようなモヤモヤを感じた経験あるかと思えます。そのモヤモヤお互いに本音で話してみませんか?Z世代ゲストと参加者による体験型トークセッションです。

通し開催

14:40
17:20



運輸部会

[SAPのBusiness AI戦略と活用例]

AIの進化は著しく、SAPにおいてもすべてのポートフォリオにAIを組み込んでいく方針が示されています。そこで、本講演ではSAPのBusiness AIが業務プロセスにもたらす可能性と活用事例について解説します。講演後にAI活用に関するグループディスカッションを予定しています。

オンライン配信あり



Concur部会 ※第1部/第2部 個別受付へ変更予定

【経費精算】その承認、本当に必要?

1部:まず知ろう、承認レス 2部:考えよう、承認レス

【1部】牽制や不正防止のために経費の妥当性を審査・承認している皆さん、第1部ではまずConcur社から「承認レス」の考え方と実現方法を学び、成熟度マップで自社の現在地を自己診断してみませんか? 【2部】第2部では先行企業の実践事例をConcur社からご紹介。さらに成熟度マップを用いたグループディスカッションを通じて、ハードルや壁を乗り越え「承認レス」に一步踏み出す方法を考えましょう!



ウーマンズ Talk

~夏の暑さはウーマンズTalkで吹き飛ばそう~

今年も開催しますウーマンズTalk(美味しい飲み物とお菓子を用意してお待ちしています)楽しいトークで盛り上がりましょう! 部会の合間にもぜひお寄りください! 出入りは自由ですので、お気軽に覗いてくださいね!

17:30 ~ 懇親会

JSUGサポーター

JSUGは、以下のサポーター企業にご支援いただいています。(五十音順) 2024年4月現在



SAPジャパン株式会社



- 株式会社アイピー・エス / アクセンチュア株式会社 / アビームコンサルティング株式会社 / アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 / EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 / ウイングアーク1st株式会社 / WalkMe株式会社 / 株式会社SNP Japan / SCSK株式会社 / 株式会社NTTデータ / FPTジャパンホールディングス株式会社 / オープンテキスト株式会社 / キャップジェミニ株式会社 / キンドリルジャパン株式会社 / グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 / クラウドコンサルティング株式会社 / クリックテック・ジャパン株式会社 / クレス・コイ・ソリューション株式会社 / コベルシステム株式会社 / JFEシステムズ株式会社 / 株式会社シグマシステム / Splunk Services Japan合同会社 / 株式会社ソフテス / TIS株式会社 / テックタッチ株式会社 / デロイトトーマツ コンサルティング合同会社 / 株式会社電通総研 / Tricentis Japan 合同会社 / 日鉄日立システムソリューションズ株式会社 / 日本電気株式会社 / 日本アイ・ピー・エム株式会社 / 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社 / 株式会社野村総合研究所 / 株式会社BeeX / ビジネスエンジニアリング株式会社 / 株式会社日立製作所 / 富士通株式会社 / ブラックライン株式会社 / 三井情報株式会社



- 株式会社アバント
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
cbs Corporate Business Solutions Japan 株式会社
Tagetik Japan株式会社

- プリサイスソフト株式会社
株式会社レイヤーズ・コンサルティング



- 株式会社エル・ティエー・エス
グランパスコンサルティング株式会社
東芝デジタルソリューションズ株式会社
be one solutions ジャパン株式会社